

学外研修報告
—丸のこ等取扱作業従事者安全衛生教育—

工作部門 土木建築実験機器管理班 松山利和

1. はじめに（目的等）

現在、業務依頼申請書に基づく業務において型枠準備の際にコンクリートパネルの切断などに丸のこを用いている。その丸のこの取り扱い方法や作業時の危険性などを学習し今後の業務に活かしたいと考え受講した。

2. 期間・場所

期間：平成 30 年 2 月 20 日（1 日間）

場所：コベルコ教習所 広島教育センター

3. 参加者等

受講者 12 名

4. 研修内容

学科：3.5 時間

丸のこ等に関する知識，丸のこ等を使用する作業に関する知識，丸のこ等の点検・修理及び整備に関する知識，安全な作業方法に関する知識，関係法令

実技：0.5 時間

丸のこ試運転

5. まとめと感想

丸のこは普段使用頻度も高く様々な材料の加工に使用しており、材料に傾斜をつけることや厚い材料も切断できることから便利で使いやすい工具だと考えていましたが、丸のこを使用した事故例は微細な事故から指の切断や足の切断など重大な事故も発生していることを聞き、改めて丸のこの利便性と危険性を知ることが出来た。

事故が起こった原因として安全カバーを固定しているなど、誤った使用方法で作業を行っていたために事故が発生していた。このことから使用方法をあらかじめ理解し、正しく使うことによって事故を防ぐことができると考え、学生が丸のこを使用することも想定し丸のこの安全作業マニュアルを作成したいと考えている。

今後も様々な場面で使用することが予測されるが、この安全教育で得た知識や自らが作成したマニュアルを参考に安全第一で作業を行っていき、保守・点検も怠らずに業務を行いたい。